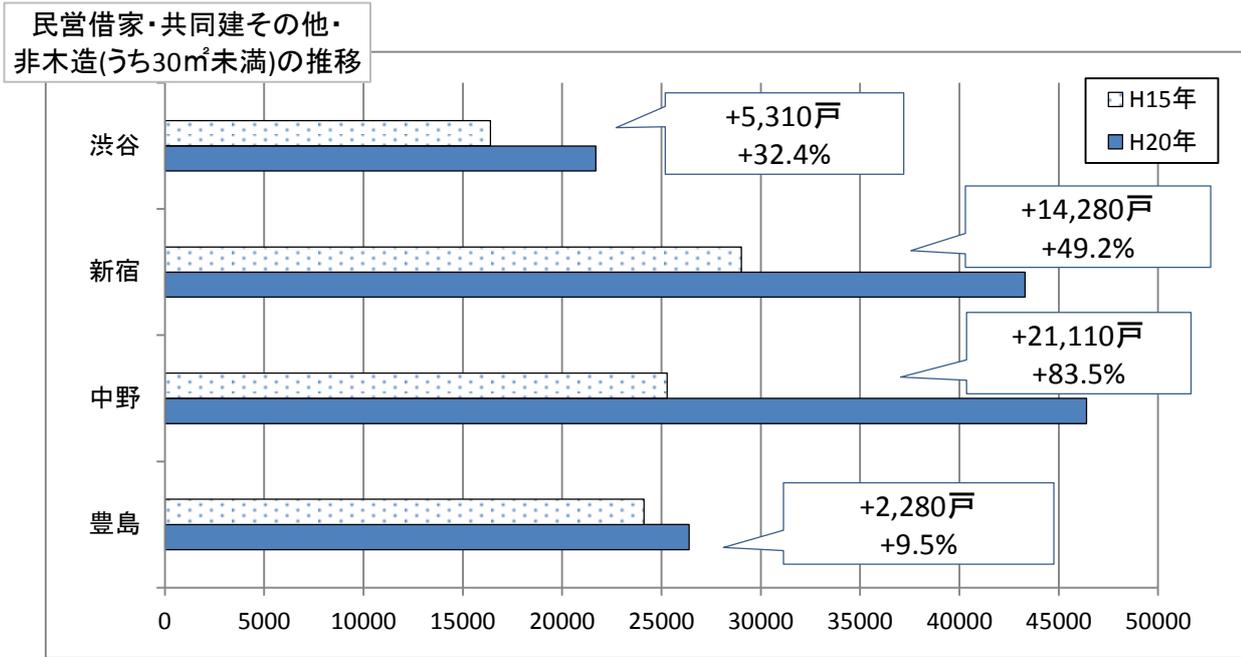


類似4区の民営借家・共同建てその他・木造非木造の増減数・増減率の比較(実数ベース)



区名	区分	平成15年	平成20年	平成20年-平成15年(増減率)
23区	民営借家・共同建てその他・木造	393,600	327,200	-66,400 -16.9%
	民営借家・共同建てその他・非木造	993,900	1,222,200	228,300 23.0%
	民営借家・共同建てその他・非木造(うち30㎡未満)	29,020	43,300	14,280 49.2%
豊島区	民営借家・共同建てその他・木造	20,360	14,700	-5,660 -27.8%
	民営借家・共同建てその他・非木造	43,680	47,100	3,420 7.8%
	民営借家・共同建てその他・非木造(うち30㎡未満)	24,120	26,400	2,280 9.5%
中野区	民営借家・共同建てその他・木造	30,790	25,700	-5,090 -16.5%
	民営借家・共同建てその他・非木造	44,980	73,800	28,820 64.1%
	民営借家・共同建てその他・非木造(うち30㎡未満)	25,290	46,400	21,110 83.5%
新宿区	民営借家・共同建てその他・木造	14,510	10,500	-4,010 -27.6%
	民営借家・共同建てその他・非木造	51,280	67,100	15,820 30.9%
	民営借家・共同建てその他・非木造(うち30㎡未満)	29,020	43,300	14,280 49.2%
渋谷区	民営借家・共同建てその他・木造	8,830	6,000	-2,830 -32.0%
	民営借家・共同建てその他・非木造	32,830	41,400	8,570 26.1%
	民営借家・共同建てその他・非木造(うち30㎡未満)	16,390	21,700	5,310 32.4%

・第2回資料2-2-1にて、豊島区と、類似区として中野区、新宿区、渋谷区の建て方別の構成割合を、住宅土地統計調査の平成15年と平成20年を用いて比較したところ、豊島区は他3区に比べ、民営借家・共同建てその他・非木造(30㎡未満がワンルームマンションと思われる)の構成割合が大きく増加していないことが分かった。
 ・本資料により、豊島区は実数ベースでも同区分の戸数増加が他3区に比べ抑えられていることが分かった。また、同区分のうち30㎡未満の部分についても、15年の数値から9.5%増で、中野区の83.5%等と比べ、低くなっている。